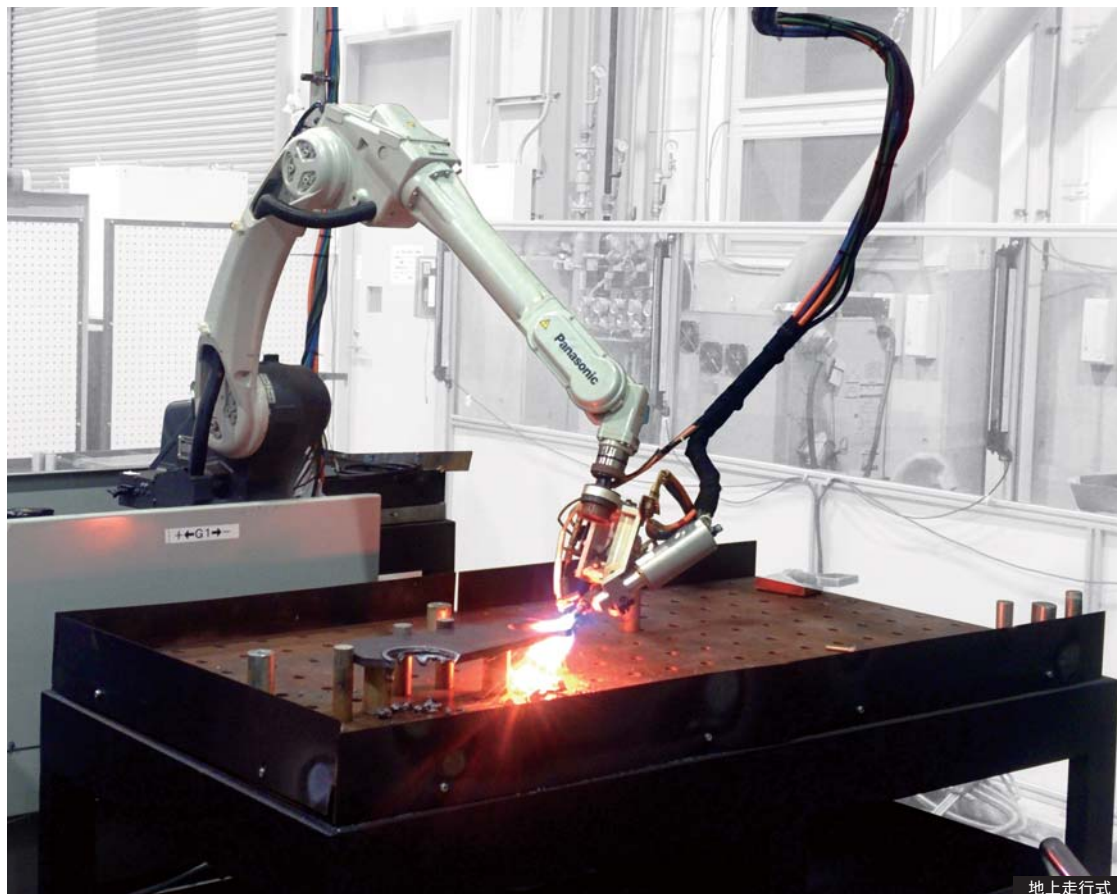


ガス開先加工の新提案

ベベルマスター

ベベルマスターは型切鋼板の開先加工に特化した、
ガス開先切断の省力化・高品質化を実現するロボットシステムです。



地上走行式

Overview

6軸多関節ロボットにより円弧を含む形状でも高品質な開先切断が可能です。本システムではKOIKEオリジナルの2次元CAD/CAMソフト「KAP」を採用し、部品データからロボットプログラムを作成することが可能です。KAPとの連携により、CNC切断機に近い運用性を実現すると共に、従来のロボット運用で課題となっていたティーチング作業による生産効率の低下を解消しました。



天吊走行式

Feature

- 6軸多関節ロボットの採用により、曲面開先の高品質化・自動化が可能。
- ロボットでありながら自動プログラミングが可能で、多品種生産に最適。
- ワークの形状に合わせた治具が不要なピン定盤方式を採用。
- タッチセンサーを搭載し、ワーク設置時の位置ずれを補正。
- 走行スライダや天吊方式により加工ワークサイズの大型化にも対応。

ベベルマスター仕様

タイプ	固定式	地上走行式	天吊走行式
ロボット型式	Panasonic TL-1800		
タッチセンサー	センシングプローブ式		
動作軸数	6軸	7軸	
有効切断範囲	1000×1000mm	1000×4000mm	2000×6000mm
最大切断可能板厚	50mm (50mm以上の厚板に関してはご相談ください。)		
最大開先角度	表裏45°		
切断用燃料ガス	LPG or スーパーカットH (水素混合ガス)		
Hi/Low切替	○		